













































































































分かってんのはライデの手配に書かれてたことと タンプカいってことぐらいなもんだ。 起深層の生物はオイラにとっても未知だ。 誘幅に開待してくれ。



オース東区 探흞史展示館にて ある跡弟の会話

◆ほらメナエ見て。 私たちが使ってる文字は、 奈落文字のほんの一部に過ぎないの。

○知らない文字ばかり…どれも複雑ね。

◆そう。私たちの使ってる文字と比べて複雑よね。 数万種とも言われるアピス内遺跡の絵文字から、 シンプルなものだけを選んで公用謎の音にあてたもの… それが今の私たちの使う奈珠文字になってるわ。

←れかずの私にちの使う宗洛又子になってるむ。

△なったる あれけれだって知ってるれ

29 1

> ○神歌された北朝の後年 |文字は『雅字』として |文字級からオースでも



例えばこれ、メナエには何て意味か分かるかしら?

























































オース東区 探覧史展示能にて ある味色の会話

◇ねえシェルミ。 これは何て意味なの?

◆これは「嘘のようだけど本当」が6割。 「感動」が4割ぐらい入った絵文字よ。 インデブと読むの。

インデブと読むの。 ◇これって真体が分かれば自分で作れそうね。

◆文法も公用語とは違うんですって。勉強しなきゃだめよ。



異音はハディマエ、感嘆符も表しているか。







◆これらは未だに新種が見つかる果てのない文字として 私たちの使う「奈落文字…ネデーグリフ」と分けて

◇ホール…私たちが大きくなる頃には、イルブルの意味もわかるかな。



























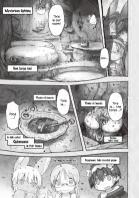






























































































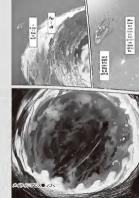














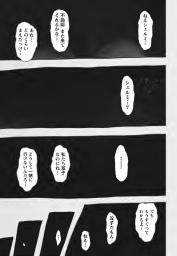
























メイドインアビス 6【電子版】

著 者:つくしあきひと 発行所:竹書房 発行日:2017年7月1日 ©AKIHITO TSUKUSHI / TAKESHOBO 2017